

SASUE LIBRARY  
町立  
**指江図書館**  
TEL0996-88-6500



**甲子園だけが高校野球ではない**

岩崎 夏海 監修

たとえ甲子園に行けなくても、一生懸命に野球をがんばる高校生の本当にあった泣ける青春物語です。

TAKANOSU LIBRARY  
町立  
**鷹巣図書館**  
TEL0996-86-1111



**八朔の雪**

高田 郁 著

時代小説として軽く読みやすいので初心者のかたにお勧めです。巻末の料理レシピも気になるところ…。

Pick Up New publication

町立図書館おすすめ  
**新刊紹介**  
図書館においてある最新本の中からおすすめのことをピックアップ。バラエティに富んだ新刊をご紹介します。

**長島 文芸**

Naoshima Bungai  
ながしまぶんげい

**明神俳句会**

てんぐさを干して返して日の盛り 二階堂妙子  
浜おもと軒寄せ合ひて漁夫の家 山寄加代子  
島山に御八日踊りの鉦ひびく 淵脇 護  
祖の積める石の力学汗のあと 筑前 初市  
凱旋のなでしこJAPAN夏盛ん 追口 君代  
炎天に風車けだるき昼下がり 関 佳代美  
葵咲く薩摩言葉と肥後訛り 大堂 早苗  
落日や波間に描く黄金の道 中橋 藤七  
雲梯の子ら夏雲を掴み行く 竹内 功

**長島短歌会**

海近き我家を流れて涼しかり朝な夕なに潮風吹き 町田キクエ  
て 孫や娘と憩ひし部屋の温かく終日窓より椿眺むる 吉田 映子  
出水灘照らす十六夜の月を見る潮の香満つる息子の庭に来て 市尾 操  
曾孫ふたり私の両手に温もりを残して保育所の門を入りゆく 岩下 ち江  
霧雨に煙る海中照り映えつ陽は沈みゆく沖の彼方に 岩下 房代

**一般作品**

泣かまほし逢ふ子のすべてが脱帽し挨拶くるるわが島の道 米尾 和子  
果てしなき九重高原の牧場に胡麻粒のごと黒牛の見ゆ 坂之下典子  
床に臥す叔母を久しく訪へば「よか日だった」と笑みを浮かべり 中山タマエ  
風向きに添ひたる如き船のみて鰻を釣るらし暑き日の午後 浜田美代子  
板の間の丸テーブルを囲みし日もはるけくなりて終日の雨 浜畑 松枝  
早苗饗の田の神様に酒供へ赤飯供へて豊作祈る 林 ヒロ  
観音堂に肩寄せ合ひて生徒らと空襲よけし日日思い出づ 本田 幸子  
夕日いまだ島の陰なり牛深の地平線あたり夕映糸ををり 松元 睦子

〔俳句〕  
萎みては恋は終りかミヤマキリシマ 宗方 正喜

〔短歌〕  
言った事成す事なのや気持良し事なすなれば心残らす 町田 末則  
黒の瀬戸流るる海は幸豊か大橋架かり島は栄えおり 中仮屋辰子  
満州の軍電掬む國は消え偲ぶ歴史は夢の亦夢 鷺出 成人